



福祉・環境・平和を守る

誰もが安心して暮らせる社会をめざして

- 障がい者の医療費補助制度に1割負担を導入したこと、一貫して反対。制度の拡充を求めています。
- 「支援学級が設置されていない」—お母さん方の声をとりあげ、その増設を実現。
- 地元町内有志による障がいのある人たちの就労を支援する活動や、子どもの見守り・防犯活動に参加するなど、地域のみなさんとともにがんばっています。

県議会議員

森脇ひさき



森脇ひさき 検索 f

http://hc3.seikyoku.ne.jp/home/moriaki/

【プロフィール】◇1962年奈良県五條市生まれ
◇1985年岡山理科大学卒業／1987年岡山大学大学院修士課程修了／1993年岡山大学大学院博士課程単位取得◇学生時代から障がい者の生活と健康を守る運動、環境を守る運動に取り組む◇2003年県議会議員当選（現在3期目）日本共産党県副委員長◇家族：妻、長男（高校生）◇住所：岡山市北区横井上 1523-8

県民の声で政治を動かさなくてはならない議席

直ちに現場に



2014年8月10日台風11号による浸水被害(瀬戸内市)

光る正論…教育のゆがみ許さない

「学力向上などで成果をあげた学校に奨励金を配る」—市町村の首長や教育委員会から批判と疑問の声。地元紙は「文教委員会では賛同する意見が相次ぎ…異を唱えたのは森脇久紀氏」と紹介しました。

私学への補助増やし、父母負担を軽減

「お金がないために退学」という痛切な声を毎年とりあげてきました。県の経常費補助額が国の平均額を下回っている問題を追及。予算の増額を実現しました。

若者に雇用を

若者の就職支援を求め、若者就職支援センターが開設。カウンセリング機能の強化、学校への出張相談も拡充されました。

母の願いを市政に

子育てや介護、日々の暮らしに安心をと願う母の思いを市政に届けたい。何よりも、子どもたちの未来に平和な社会を残したい。みなさんと一緒に全力でがんばります。

市立幼稚園・保育園が危ない!

市は、120近くある市立の幼稚園と保育園を30程度の「認定こども園」にして、残りは民営化・統廃合する計画。「幼稚園では3歳保育や延長保育を」「保育児解消は認可保育園の増設で」—母の願いを届けます。

平和を望んで「のぞみ」と

終戦記念日が誕生日。永久の平和を願って「のぞみ」と名づけられました。この願いをしっかりとかがみしめてがんばります。

集団的自衛権行使反対の署名活動
田中市議(左)と森脇県議(右)



【プロフィール】◇1975年8月15日岡山市生まれ、倉敷市育ち◇玉野光南高校卒業／高知大学教育学部卒業◇中学校社会科講師(味野中、足守中、倉敷南中)／JTBニュージランド支店勤務／ベネッセグループ会社勤務◇2011年市議会議員当選（現在1期目）◇家族：夫、一男、一女◇現住所：岡山市北区奥田西町 11-19
E-mail: nozomitanaka@theia.ocn.ne.jp



田中のぞみ 検索 f



市議会議員

39歳

田中のぞみ

安倍さんは怖い
この道は戦争への道

県・市議選
4月12日

安倍「暴走政治」に ストップの声を!

消費税10%
年金引き下げ
ダメダメダメ

昨年の総選挙に続き、4月の政治戦でも、日本共産党を躍進させていただき、みなさんの声を県政・市政に届け、「住民の福祉の向上」という地方自治体本来の仕事を進めさせるためにがんばります。

日本共産党



市議会議員
田中のぞみ



県議会議員
森脇ひさき

みなさんの願いが生きる県政、市政を

国のひどい政治から 暮らし、平和を守ります

◆ 消費税10%はキッパリ中止を

大企業と富裕層への応分の負担で20兆円、国民の所得増で税収増やし20兆円を確保。年金、介護、医療、保育などの福祉、暮らしの財源をつくりまします。

◆ 集団的自衛権の閣議決定撤回、「戦争する国づくり」は中止させます。

◆ TPP交渉撤退、農協解体に反対

国会ではすぐ実行

総選挙で8→21議席へ増えた力で 政党助成金廃止法案を提出

政党助成金目当てに離合集散。20年間で43の政党が受け取り、うち33党が消滅。受け取りを拒否している日本共産党は、総選挙で躍進して得た議案提案権をいかし、国会に政党助成金廃止法案を提出しました。

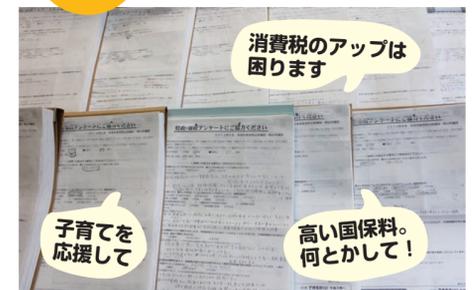
20年間で6311億円

1995年～2014年まで各党が受け取った政党助成金総額

政党助成金の廃止を

自民 2,874億円	政党助成金が本部収入に占める割合(2013年分)
民主 1,857億円	自民党 65%
公明 471億円	民主党 83%
社民 347億円	維新の会(当時) 72%
共産党は受け取りを拒否	「身を切る」というが自分は税金にドブプリ。国民には大増税

知事、市長に 予算要求を提出



日本共産党県議団・市議団のアンケートには2500人の方から、切実な要求が寄せられました(上記写真)。こうした願いをまとめて、毎年、予算要求書を提出。その実現に奮闘しています。



大森市長に提出する党市議団



伊原木知事に提出する党県議団